３－26（財形債権のみ）

申請日　　令和　　年　　月　　日

融資住宅留守管理承認申請書

独立行政法人住宅金融支援機構　御中

特 約 火 災 保 険 幹 事 会 社　御中

（債務者氏名）	
（住所）	
（債務者氏名）	
（住所）	

私は、下記の理由により、貴機構から融資を受けた住宅（以下「融資住宅」という。）に一時的に居住することができなくなりましたので、下記の期間、融資住宅を留守にいたしたく申請いたします。

なお、貴機構から承認された留守管理期間が経過した場合は、速やかに融資住宅に自ら居住します。

また、私はこの承認申請書の内容が、特約火災保険の変更手続を円滑に行うために、特約火災保険幹事会社（特約火災保険契約を締結している場合）によって利用されることに同意します。

（連帯）債務者	転出先（今後の書類送付先）		〒 TEL 携帯
	勤務先（債務者）	住所	〒
		名称	TEL
	勤務先（連帯債務者）	住所	〒
		名称	TEL
	一時的に不在となる理由		□転勤　□転職　□長期出張　□長期療養　□返済困難 □その他（　　）
	一時的に不在となる期間（留守管理期間）		令和　　年　　月　　日～令和　　年　　月　　日まで
管理人	連絡先	住所	〒
		名称	TEL 携帯
	債務者との関係		□　親族　□　友人　□　その他（　　）

添付書類　　不在となる理由を証する書類

金融機関記入欄

受託金融機関名	債権分類	債権番号
承認の条件（令和　　年　　月　　日承認）		
着眼点 □融資物件に戻る予定はあるか。 □一時的に不在となる理由が、転勤等やむを得ない事由であるか。		

（注）本書式は適宜変更して使用してよい。